

## 環境先進大学



メタン発酵プラント  
(附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター)



三重大学は、2007年11月19日に  
「ISO14001」の認証を取得しました

「環境推進大学」として、三重大学は、  
社会的責任(USR)を果たします

全国でも例のない環境教育システムにより、「環境スペシャリスト」を育成します

ISOって?

ISO14001とは、環境負荷軽減に対する取り組み方法の一つで、積極的に環境問題に取り組んでいる事を証明するための国際規格です。



「三重大X」vol.9  
P25参照

## 教育

環境教育プログラム等を確立し、環境に関連した授業を開講し「環境スペシャリスト」を育成し、社会へ送り出しています。

- PBLセミナー(ISO学)
- ISO環境管理学
- 四日市公害から学ぶ四日市学
- 自然環境論
- 理科教育概論 I
- 消費者教育論
- 衛生学
- 公衆衛生学
- 資源利用化学
- 都市環境
- 建設材料学
- 流域保全学

## 社会貢献

三重大学(5学部)の特色や専門性を活かし、専門家としての知識を地域に提供するとともに協力関係を結びながら環境改善に努めます。

- NPO法人三重スローライフ協会の活動支援
- 小中学生、高校生のための化学講座
- 三重大学環境報告書の制作
- 町屋海岸清掃



## 国際交流

日本人の「もったいない精神」を展開し、卒業後も世界的規模で社会や企業などの環境に対する取り組みを推進します。

- 3大学ジョイントセミナー・シンポジウム
- 国際環境シンポジウム「四日市学」の開催
- 国際インターンシップ
- 学生交換留学
- 英語による環境国際教育

## 研究

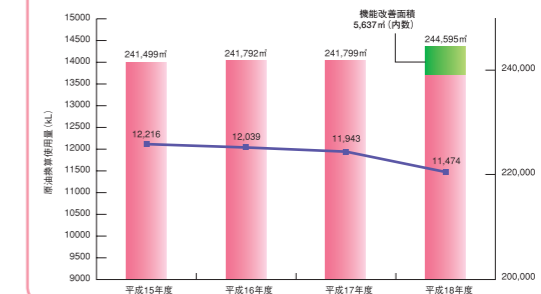
世界遺産の熊野古道の山々から山間部・都市・工業団地を経て伊勢湾、太平洋に至るまで立地に関連した多くの環境研究課題に取り組んでいます。

- 東南アジア諸国のバイオマス発電及び環境資源としての稲作(穀類)調査
- 小中学校におけるエネルギー環境教育プログラム開発
- 3次元ファッション・ファクトリ・ブテックシステムの開発
- 皮膚医学分野プロジェクト
- 室内化学物質汚染対策および患者支援プロジェクト
- エネルギーシステムの環境負荷評価と最適運転制御
- 風力発電及びバイオマス発電技術の開発と高効率化
- バイオエタノールの生産に関する研究
- 伊勢湾再生研究プロジェクト
- 自然のエネルギー・資源の効率的利用技術
- 環境汚染物質の除去・無害化に関する研究

## 業務運営

地域関係者との協働を図りつつISO14001規格に準拠した環境マネジメントシステムを運用して、省エネルギーに努めます。

◆三重大学のエネルギー投入量の年度別推移



※毎年減少傾向にあり、省エネルギー機器の設置や省エネルギー活動の成果が現れます。



# 三重大学 ISO活動の歩み

[URL] <http://www.iso.mie-u.ac.jp/>

HOT NEWS  
ホットニュース／環境先進大学

### MIE キャンパス宣言

豊田長康 学長

初代学生委員長 木村祐哉

2代目学生委員長 吉田伸行

3代目学生委員長 松下知世

朴 恵淑 学長補佐(環境ISO担当) 総括環境責任者

渡邊悌爾 特命学長補佐 初代総括環境責任者

環境方針

キックオフ大会を開催し、学長が環境方針を宣言しました。

＊ 設立目的 学生が主体的にISOの取り組みに関わることで、大学の社会的責任(USR)を果たす

＊



ISOキックオフ宣言(2006.2.21)  
13人の学生によるキックオフ大会の様子

### 環境報告書

平成18年11月29日  
本学と隣シャープの環境報告書(CSR報告書)について第三者評価を行う

平成18年10月25日  
本学と中部電力株式の環境報告書(CSR報告書)について第三者評価を行う

平成18年9月30日  
環境報告書2006を作成、Web上に公表

平成18年9月5日  
三重県庁の環境報告書について、本学の教職員と学生が第三者評価を行う

平成18年8月30日  
本学の環境報告書について、三重県庁による第三者評価を受ける

平成18年6月30日  
環境に関するロゴキャラクターを学内に募集、「まもる」に決定し、表彰式を行う

平成18年5月21日  
三重大学に隣接する町屋海岸において、三重県職員や付近住民と協力して、清掃作業を実施(1回目)

町屋海岸清掃

- 1回目/H18.5.21
- 2回目/H18.7.1
- 3回目/H18.9.17
- 4回目/H19.3.18

キックオフ大会を開催し、学長が環境方針を宣言しました。

＊ 設立目的 学生が主体的にISOの取り組みに関わることで、大学の社会的責任(USR)を果たす

平成18年2月21日  
キックオフ

平成18年2月23日  
環境ISO推進室(教員、事務職員で構成)および環境ISO学生委員会を設置

### 大学内環境改革活動

- ゴミ箱調査
- レジ袋有料化試験導入
- 学内環境調査

平成19年12月11日  
「ISO14001 認証授与式」を開催。

平成19年12月1日  
全教職員と学生に対して、エコバッグを配布

平成19年11月19日  
BSIジャパンからISO14001認証取得の決定通知を受ける

平成19年10月24日・25日  
BSIジャパンによる第2段階審査

平成19年10月27日・28日  
三翠ホールを主会場に「全国環境セミナー」

平成19年10月28日  
環境報告書2007を作成、Web上に公表

平成19年9月25日・26日  
BSIジャパンによる第1段階審査

平成19年9月1日  
附属図書館にISO14001関連書籍コーナーを設置

平成19年7月14日  
三翠ホールで開かれた「四日市学国際環境シンポジウム」で学生委員会の活動を紹介

平成19年6月26日  
エコバッグデザイン表彰式が行われる

平成19年3月26日  
「三重大学環境報告書2006」が環境省主催の第10回環境コミュニケーション大賞の優秀賞を受賞

平成19年3月13日  
三重大学にて、千葉大学環境ISO学生委員会と交流

平成19年2月1日  
エコキャンパスカードを作成し、教職員・学生全員に配布

平成19年2月1日  
エコキャンパスカードを作成し、教職員・学生全員に配布

平成19年2月1日  
エコキャンパスカードを作成し、教職員・学生全員に配布

委員会メンバー 103名 (2007.10.1現在)

### ポイント

\*附属病院を除く5学部

★総合大学が一括で認証を受けたのは、全国初

★学生(環境ISO学生委員会)を中心とした教職員との協力体制

★日本(JAB)・イギリス(UKAS)のISO14001認証を同時に取得

環境ISO担当 三浦春政 理事(総務・財務担当)・事務局長

平成20年1月1日  
大学生協の売店でレジ袋が有料になる

### 学生委員スキルアップ活動

- 環境ISO学生委員会全国大会2006(平成18年6月1日・2日)
- ISO14001勉強会(平成18年7月15日～10月2日)
- 内部監査研修会(平成18年9月17日・18日/28日・29日)
- ごみ処理場見学(平成18年9月21日)
- 2006年度環境セミナー(平成18年10月14日・15日)
- チーム・マイナス6%への参加(平成18年10月23日～)
- 環境問題を考える レジ袋有料化について(平成19年1月18日)

HOT NEWS  
ホットニュース／環境先進大学